

# インドのキャロムボードにはどんな種類があるのか？

## 知っておくべきこと

サブハヤン 2023年5月1日

市場にはさまざまな種類のキャロムボードのブランドがあり、価格はサイズや品質によっても異なります。国際キャロム連盟（ICF）が認定する良質なキャロムボードは、高級合板を使用したものが理想的ではあるのですが、現在では他の素材を使用したボードも製造されています。

一方、今日ではオンラインでもキャロムがプレイできるため、市場で高品質のキャロムボードを調べて購入するような面倒はありません。MPLのキャロムゲームは、ユーザーにゲームの臨場感を与えるだけでなく、リアルタイムでプレイヤーと対戦してお金を稼ぐことができます。

高品質のキャロムボードは、適切な手入れをすれば、何年でも良好な状態が維持できるので、製品の耐久性や強度を損なうことはありません。それとは別に、高品質な合板はキャロムボードの滑らかさを維持してくれるので、経年とともに表面が劣化するのを防いでくれ、コインやストライカーもスムーズに移動します。

良質なキャロムボードのフレームは、厚さ4mmが理想的で、適切な反発を維持するには、エッジがシャープで均一でなければなりません。最高基準を守って製造しているキャロムボードメーカーがいくつかあります。最高ブランドのいくつかを見ていきましょう。

## キャロムボードの種類：トップ5ブランドと価格

ランク	メーカー	価格
1	Precise（プレサイズ）	2,500～15,500 ルピー
2	Synco（シンコ）	1,700～15,500 ルピー
3	Surco（スルコ）	1,600～14,000 ルピー
4	GSI（ジーエスアイ）	2,600～14,700 ルピー
5	SISCAA（シスカ）	2,600～19,000 ルピー

## プレサイス

インドで最高のキャロムボードのいくつかは、プレサイス (Precis) で製造されています。最高品質のキャロムボードを作るため、イギリス産のバーチ材合板を使用しており、若者から大人、チャンピオンシップ・レベルに至るまで、誰もがキャロムをスリリングに楽しめるよう、モニター、アマチュア、チャンピオン、ジャンボ、デラックス、ウーバーキャロムボードなど、さまざまなサイズと厚さのボードがあります。

プレサイスの優れた点のひとつは、防水性と傷がつきにくいことです。最小限のメンテナンスで、ボードの光沢と滑らかさを長期間保ちます。優れた品質により、しっかりリバウンドします。

## シンコ

インドの競技プレイヤーが愛用するキャロムボード・ブランドのひとつであるシンコ (Synco) は、1回のストロークで4、5回はリバウンドする滑らかなボードで知られています。インドでナンバーワンのブランドとして広く知られ、国内の数多くのトーナメントやチャンピオンシップで使用されています。多くのコインを収納できる深いポケットとシャープなエッジを備え、プレミアム・キャロムボードブランドのひとつです。

## スルコ

競技仕様のキャロムボードを製造する他の企業とは異なり、スルコ (Surco) はインド産の合板でのみキャロムボードを製造しています。しかし、スルコは依然としてインドでトップクラスの製造メーカーで、AICF (全インドキャロム連盟) と ICF (国際キャロム連盟) の両方からも高く評価されています。

また、子供たちに適した若者向けのキャロムボードを製造していることでも知られています。人気急上昇の結果、幾つかの企業が偽物のボードを製造するようになりました。スルコでは、キャロムボードの耐久性に誇りを持っていて、その耐久性は市場において最高レベルです。

## GSI

GSI (ガルグ・スポーツ・インターナショナル) は、最高のキャロムボードメーカーのひとつで、ボードに高級感を加える特別な光沢仕上げで知られています。高品質のアッサム合板とキカール広葉樹を使用していることでも人気があるのですが、ボードの品質が疑問視されることもあります。ですが、GSIは滑らかなプレイ面とボードが反りにくい点で、他のボードより優れていますし、リバウンド機能に優れた大型キャロムボードの製造にも優れています。

## シスカ

シスカ (SISCAA) は、インドだけでなく、ネパール、スリランカ、バングラデシュなどアジア大陸全域で人気のある標準サイズのキャロムボードメーカーです。GSI同様、シスカも耐水性に優れ、液体がこぼれても反らないボードを製造しています。メンテナンスの負担が少なく、価格も手頃で、とても人気のあるブランドです。AICF (全インドキャロム連盟) や ICF (国際キャロム連盟) のトーナメントやチャンピオンシップで広く推奨されています。

# キャロムのゲームの種類：バリエーション

キャロムのゲームには、トータルポイントキャロム、ファミリーポイントキャロム、ポイントキャロム、ダブ、闘球盤、競技キャロムの6つのバリエーションがあります。

## トータルポイントキャロム

このゲームでは、プレイヤーはボード上の最高得点でゴールしなければなりません。黒色のキャロメンは5点、白色のキャロメンは10点です。クイーンは50点で、他のコインでカバーする必要があります。

## ファミリーポイントキャロム

キャロム愛好家の間で、最も人気のあるバリエーションのひとつであるファミリーポイントキャロムは、トータルポイントキャロムと大きな違いはありません。唯一の違いは、クイーンの出点が50点ではなく25点です。黒と白のコインはそれぞれ5点と10点です。

## ポイントキャロム

ポイントキャロムは、前述した2つとは異なります。このバリエーションでは、黒と白のキャロメンがそれぞれ1点ずつ、クイーンは3点です。クイーンをカバーする必要があるかどうかは別として、勝つためには21点に到達しなければなりません。21点に到達したプレイヤーがいない場合は、最も得点の多いプレイヤーが勝者となります。タイブレイク（同点）の場合には、引き分けとなります。

## ダブ

パキスタンのカラチで人気のあるダブ・キャロム・ゲームは、通常は大きなボードでプレイされ、プレイヤーはコインを当てるためにストライカーを弾くのではなく、スライドさせる必要があります。

## 闘球盤

キャロムが日本へ伝わったのは20世紀に入ってからですが、昭和の時代に「闘球盤」と命名され、キャロムへの愛着が強く、瞬く間に普及しました。日本語では「投球盤」とも訳されています。滋賀県彦根市のカロムは、現在でも人気があります。

## 競技キャロム

インドでとても人気のあるもうひとつのキャロム種目は、他の種目とは異なる競技キャロムです。プレイヤーは29点満点で最低21点を取る必要があります。ひとりのプレイヤーには黒色のパックが割り当てられ、もうひとりには白色のパックが割り当てられます。ただし、クイーン（赤色のパック）とそのカバーを同じポケットに入れてはいけません。競技キャロムの他のルールとして、ストライカーがポケットに入った場合、プレイヤーは1パックのペナルティを支払うことになります。クイーン（赤色のパック）は、同じショットでパックと一緒にポケットされると、自動的にカバーされたことになります。また、クイーンをポケットする前に最後のパックを入れてしまった場合にはゲームに負けてしまいます。

<https://www.mpl.live/blog/types-of-carrom-board/>